

(学校用)

様式 A-1

平成 28年 7月 22日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 兵庫県立明石北高等学校 松尾 和宏

2. 講師氏名: Dr. Balazs BRADAK

3. 同行者氏名: 上野友輔 様

4. 実施日時: 平成 28年 7月 15日 (金) 10:40 ~ 12:20

5. 参加生徒: __年生 __人、 __年生 __人、 3年生 79人 (合計 79人)
備考: 3年生普通科理系2クラス

6. 講演題目: (英文) Paleoenvironment reconstruction: the link between planetology, geoarchaeology and paleomagnetism

(和文)

7. 講演概要: ①自己紹介 出身国の紹介 ②研究内容の紹介(第四紀科学を支える様々な学問の概説) ③質疑応答

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 15 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

講師より事前に送っていただいた要旨の単語調べ、内容把握

10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金

11. その他特筆すべき事項: